



マイナポータルで見守る、自分の情報



マイナンバーカードを返納する前に確認しましょう



マイナポータル (情報への入口)



自分の情報の状態が確認できて安心です。



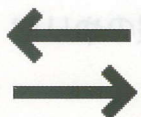
健康保険証の紐づけ情報

保険者名、被保険者証記号・番号などの健康保険証の情報



公金受取口座の紐づけ情報を確認する

銀行名、支店名、口座番号、および口座名義カナなど



情報連携の記録を確認する

行政機関等同士がやりとりした個人情報の履歴



大丈夫かな...



マイナンバーカードとパスワードが必要です

マイナンバーカードとパスワードがなければ、マイナポータルは確認できません。

裏面でマイナンバーカードの疑問にお答えします ⇒

マイナンバーカードに不安を感じている方の 疑問にお答えします。

マイナンバーカードに情報がたくさん入っているの？

≫ 記録されている情報はこれだけ！

マイナンバーカードには、マイナンバーや氏名・住所・生年月日などの基本的な情報しか記載されていません。



他人の保健情報や口座情報が紐づいているの？

≫ 自分でスマホで確認できます！

マイナンバーカードとパスワードを使うと、マイナポータルで自分の紐づけ情報が正しいかを確認できます。課税情報や健康保険証情報、口座情報などはマイナンバーカードには入っていません。なお、マイナンバーカードを返納しても紐づけは解除されません。



マイナンバーカードを紛失したらどうなるの？

≫ 他人に使われることはありません！

マイナンバーを知られても、それだけで情報を取り出すことはできませんし、マイナンバーカードには顔写真やパスワードがあるため、他人がなりすまして手続きをすることはできません。また、マイナンバー総合フリーダイヤル（0120-95-0178）に連絡すれば、24時間、カードの機能を停止することができます。



マイナンバーカードは安心して暮らすためのアイテムです！

顔写真を使う本人確認やマイナンバー確認なら「なりすまし」が困難です。マイナンバーの提示を求められる手続きで提示すれば、情報の紐づけも安全でスムーズです。

全国のコンビニで住民票などの各種証明書が受け取ることができます。証明書を発行する際に職員を介さないため、他人に見られる機会が減ります。

健康保険証として顔照合のうえ利用できます。そのため、紙の保険証を紛失した場合に考えられる、他人による悪用や、会社名や扶養者の氏名まで知られてしまうリスクを回避できます。

マイナポータルで自分の情報（所得や保険等の資格情報）や行政機関の情報のやり取りの履歴を確認したり、お知らせを受け取ることができます。

ここにも注意！

マイナンバーカードを返納すると、再発行する際に手数料が1,000円（電子証明書が不要な場合は800円）かかります。

マイナンバーカードを返納しても、マイナンバーは削除されず、紐づけが解除されることはありません。（マイナンバーにより各情報と紐づいているため）

